

# 大会競技規則

## 少年の部（幼年・小学生・中学生）

### 1. 試合方法

- ・ 3本勝負（2本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1本先取後、試合時間終了の時、1本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦のみ、試合時間内に勝敗が決しない時、1分間30秒1本勝負の延長戦を行う。さらに勝敗が決しない時、延長戦における判定によって勝敗を決する。
- ・ 警告は2回をもって相手に一本を与える。
- ・ 肘や膝へのサポーターは綿の入っていないものは認める。

### 2. 試合時間

- ・ 試合時間は1分30秒とする。

### 3. 男子中学3年生のみ面を装着し、面への直接打撃を必要とする。

男子中学3年生以外は、顔面への攻撃は全て「空撃」で当てない。又、顔面への蹴り技は横蹴りのみとする。

### 4. その他は、日本拳法全国連盟競技規則に則って行う。

## 一般男子、高校男子、高校一般女子の部、壮年

### 1. 試合方法

- ・ 3本勝負（2本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1本先取後、試合時間終了の時、1本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 準決勝は試合時間内に勝敗が決しない時、1分間1本勝負の延長戦を行う。さらに勝敗が決しない時、延長戦における判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦のみ、試合時間内に勝敗が決しない時、時間無制限の1本勝負の延長戦により勝敗を決する。
- ・ 脚部サポーターの装着を認める。

### 2. 試合時間

- ・ 試合時間は2分間とする。
- ・ 一般男子（有段）、準々決勝以上は3分間とする。

### 3. その他は、日本拳法全国連盟競技規則に則って行う。